

令和8年度

子どもの居場所づくり事業補助金実施団体募集要項

補助団体募集期間

令和8年4月3日（金）から 令和8年4月30日（木）



【問い合わせ先・申請書類提出先】

鳴門市 こども未来創造部 福祉事務所 子育て支援課

〒772-8501

鳴門市撫養町南浜字東浜170（鳴門市役所 本庁舎1階⑭番窓口）

電話：088-684-1537

FAX：088-684-1843

E-mail: [kosodateshien@city.naruto.i-tokushima.jp](mailto:kosodateshien@city.naruto.i-tokushima.jp)

## 1. 鳴門市子どもの居場所づくり事業補助金について

家庭環境にかかわらず、放課後を1人で過ごしたり、孤食となっている子どもが、地域の中で、安全に安心して過ごせる居場所が必要とされていることから、本市では、市内において、子どもの居場所の設置を推進する団体に対し、鳴門市子どもの居場所づくり事業補助金を交付する事業を実施しています。

この補助金は、子どもたちが、放課後等に食事や学習、団らんなどを通じた安心して過ごせる居場所づくりを行う事業の実施に要する経費の助成を行うことで、すべての子どもたちが健やかに生活できる環境整備をすすめるものです。

## 2. 対象事業

補助の対象となる事業は、子どもが集い、交流の場を提供することによって、子どもたちが気軽に立ち寄り、自由に過ごし、安全に活動できる居場所づくりを行う事業とします。

また、下記（１）（２）の事業を実施（両方でもどちらか１つでも可）し、実施回数等により補助加算額がかわります。（詳しくは、３ページをご覧ください。）

（１）食事を調理し、提供すること。

（２）学習支援を行うこと。

### 【事業の要件】

以下のすべてを満たす事業を対象とします。

- ①鳴門市内で実施されるものであること。
- ②広く居場所を必要とする子どもを受け入れること。
- ③年間を通じて、月１回以上実施すること。
- ④営利目的、政治的活動又は宗教的活動とした事業でないこと。
- ⑤衛生面や安全性に十分配慮すること。
- ⑥保険に加入するなど、利用者やスタッフの安全に努めること。
- ⑦食事を調理し、提供する場合は以下のすべての要件を満たすこと。
  - ・食材（原材料）を調理し、料理を提供すること。
  - ・実施施設の設備等について保健所の指導に従うこと。
  - ・食品衛生責任者を置くこと。
- ⑧学習支援を行う場合は、以下の要件を満たすこと。
  - ・大学生や教員OB等のボランティアを配置すること。

### 3. 対象団体

補助対象団体は、次に掲げる要件をすべて満たす団体とします。

- (1) 鳴門市内に活動拠点を有していること。
- (2) 公序良俗に反する活動を行わないこと。
- (3) 当事業において、適切な会計・経理を実施・報告できること。
- (4) 営利活動、宗教的活動又は政治的活動を主たる目的としていないこと。

### 4. 補助期間と補助対象経費

補助の対象となる経費は、**令和8年4月1日**(注1)から**令和9年3月31日**までに実施する事業に要するもので、以下の表1に掲げるもののうち、上記期間中に支払いを完了した経費とします。

注1：新規団体については補助金交付決定日からとなります。

表1「補助対象経費」

経費の種類	費目	内容
初期経費	施設修繕費	事業開始にあたっての施設の改修費
	備品購入費	事業を継続的に実施するために必要な器具・備品 表2に定めるもの、または、単価1万円以上(税込)のもの (購入した備品は、備品台帳を作成し、管理していただく 必要があります。)
運営経費	謝礼金	外部講師・ボランティアへの謝金・交通費等
	消耗品費	表2に定めるものを除いて、事業実施において必要と認め られる、単価1万円未満(税込)の物品の購入費
	食材費	事業に利用する食料品の購入費
	光熱水費	実施施設の光熱水費
	印刷製本費	チラシ・ポスター・パンフレット等の印刷費
	通信運搬費	連絡に要する郵便切手代やはがき等の郵送料
	保険料	利用者の傷害・賠償責任等の保険料
	使用料・賃借料	実施施設の使用料や賃借料
	手数料	食品衛生法に関する申請手数料
	食品衛生責任者 講習受講料	食品衛生責任者となるための講習の受講料
	備品購入費	※初期経費と同様(ただし補助上限額は3万円)

※なお、団体の運営に要する経費(団体の構成員の賃金や役員報酬、事務所の維持管理費や借上費など)、事業に直接必要とされない経費、使途が特定できない経費、団体の構成員の親睦等のための会合や開催経費は対象外とします。

表2 価格が1万円未満であっても備品と定義するもの

物品名
将棋、オセロ等のボードゲーム類
ボール、ラケット等のスポーツ用品
机、いす、棚、カーペット等の什器類
調理に要する鍋やフライパン等の器具並びに冷蔵庫や電子レンジ、ポット等の家電類

## 5. 補助額

補助額は、補助対象経費のうち、以下のとおり「初期経費」と「運営経費」に区分し、それぞれの補助限度額を上限として交付します。

※事業に要する支出額から、事業に係る収入額を控除した額（実支出額）が、補助限度額を下回る場合は、実支出額が補助額となります。

### 【初期経費】

初期経費に係る補助限度額は、「100,000円」とし、1団体（新規団体）につき原則初めての交付決定を受けた年度に1回限り交付します。

### 【運営経費】

運営経費に係る補助限度額は、「食事提供」、「学習支援」合わせて「500,000円」とします。

## ●補助金の額●

初期経費分 10万円（1年目の申請時のみ、2年目以降は実施場所の追加以外無し）

運営経費分（事業加算）※1

（食事提供※2※3※4×年間実施回数）＋ 手数料・保険料等の実費

＋

（学習支援※5×年間実施回数）

※1 事業加算額表

実施内容	1回あたりの単価額
① 50人以上に「食事の調理と提供」を行う。	17,000円 ※2
② 20人以上に「食事の調理と提供」を行う。	12,000円 ※3
③ 20人未満に「食事の調理と提供」を行う。	9,000円 ※4
④ 「学習支援」を行う。	3,000円 ※5

◆補助金申請額の計算例（新規団体の場合）

【食事提供（５０人以上）を年１２回、学習支援を年１２回実施する場合】

初期経費１００，０００円 ＋ 運営経費２７４，０００円 ＝ ３７４，０００円  
↑補助金の申請額

運営経費の内訳（例）

食事提供（５０人以上）・・・・・・・・１７，０００円×１２回＝２０４，０００円

保険料等実費・・・・・・・・１０，０００円＋２，０００円×１２回＝３４，０００円  
２３８，０００円―①

学習支援・・・・・・・・・・・・・・・・３，０００円×１２回＝ ３６，０００円―②

①＋②＝２７４，０００円

## ６．募集期間・申し込み手続き

【募集期間】

令和８年４月３日（金）から 令和８年４月３０日（木）

【必要書類】

申込みに必要な書類は以下のとおりです。

令和８年４月３日（金）から市役所本庁舎１階子育て支援課窓口で配布します。

また、鳴門市公式ウェブサイトからもダウンロードできます。）

提出書類
①企画提案書
②事業計画書
③収支予算書
④団体概要説明書
⑤団体の規約又は会則等
⑥団体の役員名簿（氏名・住所は必ず記載してください）

【提出先】

鳴門市 こども未来創造部 福祉事務所 子育て支援課 支援担当

（鳴門市撫養町南浜字東浜１７０番地 鳴門市役所本庁舎１階⑭番窓口）

【提出方法】

上記提出先の窓口に書類を持参、郵送またはメールで提出してください。

開庁時間は８時３０分から１７時１５分までです。（土日祝祭日など閉庁日を除く）

## 7. 審査・決定

令和8年5月中旬から下旬に申請団体の審査を行い、審査の内容及び地域バランスを考慮し、予算の範囲内で交付団体（及び交付金額）を決定します。結果は、令和8年6月上旬にお知らせする予定です。交付決定後、市広報や市公式ウェブサイトで、交付団体の名称や実施する居場所の情報（名称、実施場所、開催日時、連絡先など）を公表します。

### 【審査方法】

提出された申請書類による書類審査と、プレゼンテーション審査を行います。

（継続して申請する団体については、取り組み内容の変更がある場合を除き、事前ヒアリングと書類審査のみとなります。ただし、新たに補助対象事業の決定を受けた年度から起算して4年度目または7年度目に該当する団体を除きます。）

プレゼンテーション審査は、申請団体が審査委員に対して直接アピールを行うことにより、下記に記載の審査基準から審査を行うものです。

審査の日程や会場などの詳細は、申請団体へ直接ご連絡します。

<審査基準>

①事業の目的 ②取り組み内容 ③予算の計画性 ④安全性 ⑤継続性 ⑥活動実績

### 【事業の変更】

事業の開始後に、事業内容が変更（開催見込み回数の増減など、ただし軽微なものは除く）となる場合は、事業計画の変更を届け出てください。

### 【事業の中止・廃止】

事業を中止または廃止する場合は、事由発生後速やかに届け出てください。

## 8. 事業実施にあたっての留意事項

補助金の交付決定を受けた団体は、事業の実施にあたって次のことに留意してください。

- （1）食事の提供をする場合は、食物アレルギーのある子どもへの配慮や、食中毒への注意など、食の安全には十分注意してください。
- （2）参加する子どもの帰宅時の安全に配慮してください。
- （3）個人のプライバシー保護に十分配慮してください。
- （4）年度末の実績報告に向けて、事業内容の記録（写真・資料等）、対象経費の領収書等の整理を随時行ってください。

## 9. 実績報告

令和8年度の事業終了後、速やかに実績報告を行っていただきます。実績報告には以下の書類を提出していただきます。

提出書類
①実績報告書
②収支決算書
③事業実績報告書

## 10. 補助金の交付

実績報告に基づき、事業内容を精査し、適正に事業が完了したと認められる場合は、補助金の金額を確定し、通知します。補助金の確定通知を受け取った後、速やかに補助金の交付請求を行ってください。請求書を受理した後、団体に対して補助金を交付します。

### 【補助金の概算払い】

事業実施にあたって、実績報告による補助金の確定前に交付を受けなければ円滑な事業実施ができない場合は、補助金の交付決定後、補助金の交付決定額の一部または全額を概算払いで受け取ることができます。

※実績報告により確定した補助金の額を超える金額を概算払いで受け取っている場合は、その超過分の補助金を、実績報告後に返還していただきます。

## 11. 補助金の取り消し

以下に示す内容に1つでも該当する場合は、補助金の交付決定を取り消し、既に交付した額の全部又は一部を返還していただきます。

- (1) 補助対象である事業を実施しないとき。
- (2) 補助対象である事業を中止し、完了する見込みがないとき。
- (3) 偽りその他不正の手段により補助金の交付を受けたとき。
- (4) 法令、条例、規則、補助金の交付の決定の内容に違反したとき。
- (5) 補助金を他の用途に使用したとき。
- (6) 補助対象行為により取得し、又は効用が増加した財産を補助金の交付の目的に反して使用し、譲渡し、交換し、貸し付け、又は担保に供したとき。
- (7) 補助対象団体の要件を満たしていないとき。
- (8) 暴力団等であることが確認されたとき。

## 12. 手続きの流れ

補助金交付までの流れは以下のとおりです。詳しくは、4～6ページをご覧ください。

応 募

### 補助金交付申請書類を提出 ※申請書類は4ページを参照

【募集期間】 令和8年4月3日（金）～令和8年4月30日（木）

【提出先】 鳴門市福祉事務所 子育て支援課（鳴門市役所本庁舎1階）  
8時30分～17時15分（土日祝日など閉庁日を除く）

※申請書類は窓口に直接持参、郵送またはメールで提出してください。

審査  
決定

審査・決定 令和8年5月中旬～下旬

- ①書類審査…申請書類の内容を審査します
- ②プレゼンテーション審査…日時や場所は申請書類受付後に連絡します。

通知 令和8年6月上旬

交付団体の名称や、実施する居場所の情報（名称、実施場所、開催日時、連絡先など）は、市広報や市公式ウェブサイト等で公表します。

事業実施  
と  
実施報告

事業計画書に基づく事業を実施 ～令和9年3月末

※年度末の実績報告に向けて、事業内容の記録（写真・資料等）の整理を随時行ってください。

概算払いで補助金を受け取る場合

事業終了後に補助金を受け取る場合

交付  
(概算払い)

補助金の交付（概算払い）

※事業実施にあたって、実績報告による補助金の確定前に交付を受けなければ、円滑な事業実施ができない場合は、補助金の交付決定額の一部または全額を概算払いで受け取ることができます。



## 実績報告

### 実績報告 令和8年度の事業終了後速やかに

※令和8年度の事業終了後、実績報告書、収支決算書等を提出いただきます。  
実績報告に基づき、事業内容を精査し、補助金の金額を確定・通知します。



### 補助金の精算（交付・返還）

概算払いで交付した補助金の金額と、実績報告によって確定した金額との差額分を交付します。

※確定した補助金額を超える額を概算払いにより交付されているときは、その超過分を返還していただきます。

## 交付 精算



### 補助金の交付

実績報告によって確定した額の補助金を交付します。

